

2022.11 Vol.98

おうしゅう

福祉だより

OSHU FUKUSHI DAYORI



ホームページ
QRコード

前中太鼓



赤い羽根街頭募金運動

オープニングイベント

10月1日より、赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートしました。

奥州市共同募金委員会では、イオン東北株式会社イオン前沢店の駐車場をお借りして、オープニングセレモニーを開催しました。セレモニーでは、奥州市立前沢中学校の応援団とパフォーマンスチームの皆さんの前中太鼓演奏で、盛り上げていただきました。

- P 2.3 第17回奥州市社会福祉大会
- P 4 第75回岩手県社会福祉大会
・全国社会福祉大会
- P 5 歳末たすけあい運動
- P 6 災害ボランティアセンター
設置・運営研修訓練
- P 7 ボランティア情報
インフォメーション
- P 8 社協のおしごと

この広報紙は市民の皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金の配分金により発行しています



第17回奥州市社会福祉大会

令和4年10月20日、第17回奥州市社会福祉大会が開催されました。

今大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会参加者数を制限して、規模縮小での開催となりました。

式典の部では、多年にわたり福祉活動に献身的な取り組みを続け、その発展にご尽力いただいた方々、福祉事業に対するご支援をお寄せいただいた方々など166名29団体に表彰状、感謝状が贈呈されました。

記念講演では、東北福祉大学健康科学部医療経営管理学科専任講師の水本匡起氏を講師にお迎えし、「奥州市の地形・歴史からみた新しい地域防災のかたち」をテーマに講演をいただきました。

今大会で受賞された皆さまは次のとおりです。(敬称略)



奥州市社会福祉大会会長表彰

◎民生委員・児童委員として福祉推進に貢献(1名)

千葉弘

◎社会福祉協議会の役職員、委員、福祉活動推進員等として福祉推進に貢献(1名)

高橋嘉津江

◎個人で奉仕活動に貢献(14名)

小野美恵 菅原勝 福嶋紀美 橋本京子 阿曾沼美智子 今泉牧子 千葉健夫 阿部睦子
及川恵美子 小野寺長子 上飯坂正 千田忠男 小坂和昭 西川千賀子

◎地域福祉活動が特に優秀な社会福祉団体(2団体)

安久戸サロンかっぱの会 須江婦人会

○民間社会福祉施設役員(1名)

菅原公男

○民間社会福祉施設職員(28名)

千葉昇 千葉初子 千葉礼行 鈴木千晶 千葉克成
高橋明子 尾形美栄 宇夫方未来 三田美幸 黒沢要
佐藤かつえ 鈴木淳 佐藤京子 新沼栄美子 小山貴
高野康晴 高橋由香 千葉茜 鈴木留美 佐々木絵梨
齊藤武晴 紺野昭紀 菊地美香 矢作吉嗣 千葉由香
佐々木圭 高橋まなぶ 小野寺初美



奥州市社会福祉大会会長表彰

◎在宅要援護者の介護にあたり他の模範と認められる(7名)

高橋美代 家子キミ子 菊池エミ子 菅原功伸
若槻禎 阿部カヲル 藤原亨

奥州市社会福祉大会会長感謝状

◎社会福祉事業の推進のために多大な活動資金をお寄せいただいた個人及び団体

○寄付者個人（7名）

大内薫 長谷川伸 佐々木恭子 佐藤雅昭 佐々木恭子 岩本清一 菊地信夫

○物品寄贈者個人（1名）

佐々木喜教

○ささえあい協賛金継続寄付者（4名）

高橋久人 山口昭幸 小澤祐耕 菊池信之

○寄付団体及び法人・事業所（8団体）

東亜リース株式会社 永薬品商事株式会社
財団法人水沢ロータリー青山社会奉仕事業団 田んぼアート実行委員会
鳩和会 有限会社菅原建設 声の広報ボランティアゆきつばきの会
彩りの会実行委員会

○物品寄贈団体及び法人・事業所（9団体）

株式会社メガネの相沢水沢常盤通り店 株式会社岩手銀行原中支店 明治安田生命保険相互会社岩手南支社
株式会社久保田建設 水沢東ロータリークラブ 学校法人日高学園 岩谷堂ロータリークラブ
岩手ふるさと農業協同組合 ライオンズクラブ国際協会332-B地区3RIZ

○賛助会員継続加入法人・事業所（3団体）

株式会社北日本銀行前沢支店 株式会社今野商店 有限会社前沢実業

○本会ご近所福祉スタッフとして長年ご尽力いただいた個人（35名）

高橋哲次郎 菅原スマ子 片ヶ瀬英明 村上千つ代 宮永照美 小野寺玲子 久米香 佐々木和子
高橋謙光 高橋永子 三上勝也 飯田志賀子 手塚吉雄 佐藤正則 鈴木洋子 佐竹昌子
佐藤マツ子 及川静江 菊池美代子 鈴木厚子 高橋学 菅原カツ子 及川トミ子 及川彰悦
家子君雄 菊池律子 後藤トキ子 佐藤千恵子 及川泰子 菊池眞喜子 菊池均 菊池次夫
野里みわ子 岩渕信子 後藤セイ子



岩手県共同募金会会長感謝状(伝達)

◎共同募金運動に率先して協力いただいた個人及び団体

○共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた個人（2名）

亀井正明 亀井欽一

○共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた団体（7団体）

奥州市立水沢南小学校 社会福祉法人岩手福寿会福寿荘職員親睦会
奥州市立水沢小学校 水沢ライオンズクラブ
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社
株式会社エイアンドティー江刺工場 前沢工業クラブ

○共同募金運動ボランティアとして貢献した個人（65名）

千葉稔 菅原利則 平井康道 田中武夫 小野寺正人 宮本敏行 石川一典 美濃川徹 菊地仁康
千葉幸一 鈴木輝男 佐藤克久 及川金良 及川孝彦 佐藤弘幸 小林信紀 今野智明
小沢荘一郎 菊地一善 菅原徹 渡辺一郎 千葉克巳 梅原恵一 朽木新耕 小澤光義 懸田博文
佐藤民泰 岩渕正吉 和川貞壽 佐藤美幸 千田強 菊池章二 菊池信孝 中田正文 本田雅義
高橋政義 及川芳充 菊池賢一 今野和男 桐田秀一 佐々木常一 千葉敏彦 鈴木正俊
阿曾沼薫 及川正博 小野寺孝行 佐藤好之 鈴木洋一 佐藤敏一 前田卓見 畠山和哉
千葉和雄 若槻誠志 吉田正幸 岩城省一 高橋久祥 千田修 佐々木不二男 千田実 渡邊猛
安倍副 高橋厚 今野弘昭 佐藤義美 小野寺弘喜



第75回岩手県社会福祉大会 ・ 全国社会福祉大会

10月28日、岩手県民会館にて第75回岩手県社会福祉大会が開催され、社会福祉活動に貢献された個人や団体が表彰されました。

また、全国社会福祉大会において、奥州市で受賞された方々もご紹介します。（敬称略）

ー岩手県社会福祉大会ー

■岩手県知事表彰

□社会奉仕功労者 寺嶋昭彦

■岩手県社会福祉大会会長表彰

□民生委員・児童委員

高橋トミ子 岩佐恵美子 高野尚介

□共同募金運動功労者

佐藤守 遠藤明 及川勝幸 高橋安司 朝倉義勝 千田繁 千葉照男 菅原賢一

□永年勤続功労者

千葉信男 昆敬子 石田由美子 釜ヶ澤尚

■岩手県社会福祉大会会長褒賞

□在宅介護者 鈴木利勝

■岩手県民生委員児童委員協議会長表彰

□永年勤続民生委員・児童委員 佐藤昇 小澤幸子 千葉タイ子

□永年勤続民協会長・副会長 田村幸子 千田和子 千田敏彦

□優良民生委員児童委員協議会 奥州市民生児童委員連合協議会



ー全国社会福祉大会ー

■全国社会福祉協議会会長表彰

□永年勤続功労者表彰

高橋一彦 後藤のぶ江

令和4年度奥州市歳末

◆激励金給付

経済的困窮や社会的孤立、要介護や障害世帯等、生活が困難となる世帯へ激励金を給付します。対象世帯の判断については、地域セーフティネット会議や振興会・自治会等の会議を活用して判断します。

- ①奥州市に在住していること
- ②生活保護を受けていないこと
- ③生活困難とみなされること
- ④次のいずれかに該当すること
 - ・ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯
 - ・介護を要するものがある世帯
 - ・ひとり親世帯
 - ・その他生活困難世帯
- ⑤災害被災世帯（過去1年以内）



歳末たすけあい募金へのご協力をお願いいたします

今年も12月1日から全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は、新たな年を迎える時期に、日常生活で支援を必要とする方々が安心して暮らすことができるようにという願いで行われています。

戸別募金や法人・職域募金、学校募金等により皆さまから寄せられる募金は、高齢者世帯や介護を要する者がいる世帯、ひとり親世帯等で生活困難な世帯の方々へ激励金として届けられます。また、地域での行事等を通して人とのつながりを深める活動や、年末年始に開催される地域行事にも役立てられます。

コロナの長期化により、経済的な困窮や孤立の深刻化などの生活課題が見られます。この時期だからこそ地域のつながりの重要性を市民に発信し、支えあいを絶やさないような実践の普及をめざします。

皆さまからの温かい思いやりを歳末たすけあい募金にお寄せください。

スローガン 「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

期 間 令和4年12月1日～12月31日

今年度の目標額 14,000,000円

(1世帯あたり300円を目安に、戸別募金にご協力をお願いします。)



たすけあい募金の配分

◆地域福祉活動助成

対象期間内に実施する生活困難世帯に対する除雪や買い物などの生活支援、孤立防止や地域とのつながりづくりの活動や事業へ助成支援します。

実施対象期間：令和4年11月～令和5年1月

助成対象団体：振興会・町内会（自治会）、地域セーフティネット会議、子供会、ボランティア・市民活動団体、NPO法人・社会福祉法人など

①地域交流・つながりづくり

高齢者や障がい者等と地域住民が参加する活動や、世代間交流等のつながりづくりのための活動

②たすけあいによる生活支援

除雪や買い物困難者、生活困難者やひとり親世帯等、生活課題を抱える住民のための活動

③その他の活動

歳末たすけあい運動の趣旨に見合う上記①②以外の活動

問合せ▶市社協地域福祉課 ☎25-6188



災害ボランティアセンター設置・運営 研修訓練

10月25日（火）、災害時において、市町村社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターが円滑に設置・運営されるようにするとともに、市町村域ネットワーク連絡会議にて構築した連携方法等、発災時の適切な支援についての確認を目的に研修訓練を実施しました。

●訓練 1

災害発生から災害ボランティアセンター設置

奥州市と奥州市社協、関係機関による
情報共有会議の開催▶



●訓練 2

災害ボランティアセンター設置・運営



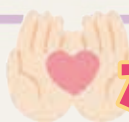
▲ボランティアの受入



▲ボランティアのマッチング



▲ボランティアの送り出し



ボランティア情報

♡生活支援ボランティア養成講座

日 時▷令和4年12月15日（木）午前9時30分～11時30分

場 所▷奥州市総合福祉センター

講 師▷岩手県立大学社会福祉学部 准教授 佐藤哲郎氏

内 容▷ボランティアやたすけあい活動に関する研修と情報交換を行います。受講された方には受講証を交付します。12月8日までにお申し込みください。

問合せ▷市社協地域福祉課 ☎25-6188

♡回想ボランティア「モコちゃん」 会員募集

モコちゃんは回想法を普及するボランティア団体です。

回想法は、皆さんの記憶に残っている思い出を引き出すことで脳の活性化をうながし、生きがいづくり、介護予防につなげます。

まずはどんな活動をしているか見学も可能ですので、運営に協力していただける方がいましたら、問い合わせください。

問合せ▷みずさわ思い出パートナーボランティア「モコちゃん」 ☎代表 及川幸子 23-6706

♡音訳おうしゅう 声の広報のお届け

音声訳ボランティア「音訳おうしゅう」では、音訳した広報をCDにして「声の広報」を視覚障がい者の方々に無料でお届けしています。声の広報として作成しているのは、奥州市の広報おうしゅう、議会だより、市社協のおうしゅう福祉だよりの3種類です。

対象者▷市内在住で身体障害者手帳の視覚障がい2級以上の方

問合せ▷市社協地域福祉課 ☎25-6188



令和4年度家族介護教室

奥州市内で家族の介護に携わっている方や介護に興味のある方等に対して、介護に役立つ知識や情報を提供することで、病気についての正しい理解と、自信を持って介護を続けていくことができるように、家族介護教室を開催いたします。

「親の、私の、終活」

講師：天台宗妙見山黒石寺前住職 藤波洋香 氏

令和4年12月8日（木）午前10時～11時30分

令和5年 2月9日（木）午後 2時～ 3時30分

会場：佐倉河地区センター

会場：水沢地区センター

水沢会場

栄養講座 「食べることは、生きる源」

講師：株式会社明治北日本支社 栄養士 堰合恵美子 氏

令和5年1月26日（木）午後 2時～ 3時30分

会場：奥州市総合福祉センター

▼問 合 せ 地域包括支援センターみずさわ中央 ☎25-6185 FAX 25-6712

講話と寸劇 「認知症について正しく理解しよう」

講師：奥州市キャラバンメイト・スマイル²連絡会の皆さん

令和4年12月 2日（金）午前10時～11時30分

令和4年12月16日（金）午前10時～11時30分

会場：江刺愛宕地区センター

会場：江刺総合コミュニティセンター

▼問 合 せ 地域包括支援センターえさし南 ☎31-2700 FAX 35-7471

江刺会場

第11回奥州市ふくし川柳2022募集



日ごろの生活で感じた「ちょっとした幸せ」や「ありがとう」「おたがいさま」の気持ちを川柳の「5・7・5」の17文字に込めてみませんか。

▼テ ー マ 「明るい」（1人3句まで）

▼対 象 者 奥州市在住の方

▼応募方法 専用の応募用紙又は応募フォーム（QRコード）を用いて、令和4年12月9日（金）までにご応募ください。専用の応募用紙又は応募フォーム以外からの受付はできません。応募用紙は、各支所・図書館・地区センターに設置のほか、本会ホームページからもダウンロードできます。

▼問 合 せ 市社協地域福祉課 ☎25-6188 FAX 25-6690

くらしとこころの総合相談会

暮らしの困りごとや心配ごとを多数の専門家が連携して、解決のお手伝いをします。

▼日 時 令和4年12月14日（水）午前の部 午前10時30分～午後0時30分

午後の部 午後 1時30分～午後3時30分

▼会 場 奥州市文化会館中ホール

▼相談内容 法律、相続・登記、子育て・こども（0～18歳）、高齢者や介護、障がい、こころとからだ、仕事・就労、先祖供養・お墓、日常生活の手続きや財産管理に支援が必要な方、その他生活全般

▼相 談 料 無料

▼申込締切 令和4年12月2日（金）

▼問 合 せ 市社協地域福祉課 ☎25-6188



※新型コロナウイルス感染症の拡大動向により、参加者や会場の状況等を考慮し、行事を延期または中止することがあります。



社協
の

おしごと

奥州市社会福祉協議会では、5課32事業所の約300人の職員が働いています。このコーナーでは、市民の皆さんに社協職員の仕事の内容を知っていただけるよう事業所を紹介していきます。

職場 ⑨ こども福祉課
みなみ放課後児童クラブ

Q みなみ放課後児童クラブの職員は何名ですか？



所長：佐藤 尚

所長、主幹、放課後児童支援員、
補助員、あわせて9名です。



Q どのようなことに気を付けて働いていますか？

子どもたちが安心して過ごせるよう、保護者が安心して預けられるよう環境を整え、子どもたちの気持ちに寄り添い、一人ひとりが「健康」「安全」に生活できるよう支援しています。

Q みなみ放課後児童クラブの特徴を教えてください。

屋外では縄跳び、ホッピング、鬼ごっこ、グルグルじゃんけん等、異学年で教え合いながら楽しく過ごしています。室内では、昔ながらの遊び一輪車・竹馬・まりつき・けん玉等、1年生が上級生のようにうまくなりたいと頑張っている練習をしています。



各学年が企画するお楽しみ会、保護者を招いてのオープンウィーク、3年生を中心としたクリスマスショップ等さまざまな行事を子どもたちが中心となって計画し、活動しています。

Q みなみ放課後児童クラブでの子どもたちの様子を教えてください。

2年生主体のお楽しみ会は「あそびのお祭り」と題して、ブースごとに的当てゲームや王様じゃんけん、紙芝居、ダンスを披露しました。準備の段階で印象的だったのは、1・3年生が楽しめるような行事にしたいと考え行動していたことです。「来てくれてありがとうございますのプレゼントを用意したい！」という言葉から、プラ板でキーホルダーを90個作りしました。「ポケモンは人気だから多めに作ろう」「ダンスの曲はみんなが知っている曲にしよう」等、常に1・3年生のことを考え準備していました。

当日も1年生のお世話をすすんで行う、積極的に声掛けをする、友達同士で助け合う等、お楽しみ会成功のために全員で協力し合う姿が見られました。



奥州市社会福祉協議会			連絡先	
総務財政課 25-6158	地域福祉課 25-6188	水沢支所 25-6025	江刺支所 35-8081	前沢支所 56-2148
胆沢支所 46-3111	衣川支所 52-3144	生活応援課 25-7171	こども福祉課 25-6158	介護事業課 51-1181